

## インパクト志向金融宣言 戦略、活動計画および体制

2022年5月

# インパクト志向金融宣言の戦略・Theory of Change (TOC)

・個別投資におけるIMMの実践を積み上げていくことにより金融機関の経営をインパクト志向へと変革させていくことを基本戦略に掲げる一方、インパクト志向金融の経営を推進することを通じ、金融機関の業務全体にIMMを伴うインパクト志向の金融を拡大させていくという、トップダウンとボトムアップの双方からのアプローチをとる。  
・この戦略を複数の金融機関に横断的に推進していくことで、金融機関が扱う資金の流れを可能な限りインパクト志向へと変革させていくことを目指す。

**Vision**  
つくりたい未来

金融機関が扱う資金の流れを可能な限りインパクト志向へと変革させ、環境・社会課題を自律的に解決しうる持続的な資金循環を生みだしていく

**Mission**  
私たちの使命

金融機関横断で、インパクト志向の追求とIMMの実践に向けた取り組みを協同して推進していく

**Strategy**  
戦略

リターンとインパクトの同時実現を伴うインパクトファイナンスの個別事例を積み上げていくことを通じ、金融機関の業務全般におけるインパクト志向金融経営の実現、その拡大を目指す



**主な  
活動内容**

- ・ 国内外のベストプラクティスや最新状況を知る
- ・ 海外の先進的なプレイヤーとつながる

- ・ インパクト志向金融並びにインパクトファイナンスに関する周知活動
- ・ 署名機関の拡大

- (アセットクラス別に)
- ・ 質の高いIMMの実践
  - ・ ベストプラクティス創出
  - ・ インパクトパスウェイの可視化

- ・ アセットオーナーとの連携推進、エンゲージメント
- ・ 個人投資家を動かす仕掛けづくり
- ・ ディールフロー拡大(投資先エンゲージメント)

※インパクト志向金融経営とは、金融機関がその経営においてインパクト志向を取り入れていくことを指す  
インパクトファイナンスとは、インパクト志向の金融手法全般を指し、投資、融資、その他の金融商品を含む

# 年次活動計画案（初年度）

## 基本方針

- ・1年目は署名機関数を増やす活動は積極的には展開しない（署名を希望する機関は随時参加を受け入れる）
- ・1年後の公開内容を意識した活動を中心としていく

## Strategy 戦略

1

知る・つながる：  
業界の知の向上・  
海外との連携



2

広める・知らせる：  
量的な拡大



3

高める・深める：  
質的な向上



4

つなげる：  
インベストメントチ  
ーン全体の巻き込み



## 1年目の 活動計画

- ・ 国内外のベストプラクティスや最新状況を知る（署名機関間での経験共有、海外事例研究）

- ・ 「インパクトファイナンス」の定義明確化
- ・ 国内外への発信

- ・ 質の高いIMMの実践とベストプラクティス創出

- ・ アセットオーナー連携方針の検討

※上記活動を、署名金融機関の主導により実施

## 年次プログレス レポート公表

(2022年12月～2023年1月)

### プログレスレポート案

- ① インパクトファイナンスの特性・特長を整理（+可能であれば数字も公開）
- ② インパクト志向金融経営の考え方を可視化・言語化した事例集
- ③ 署名後の成果/本イニシアティブとしての取組み  
例：署名機関の取組み：個別商品の開発、具体的IMM事例、部署立上げ、社内の議論等
- ④ 分科会活動報告

# インパクト志向金融宣言の運営体制

署名機関/賛同機関の定期会合

代表者総会（年次総会）

ワーキングレベル会合  
（実務者会合, 4半期毎）

## 運営委員会

個別・イニシアティブとしての実践を推進する中心的な役割を担う

委員長	三井住友トラスト・ホールディングス株式会社 フェロー役員 チーフ・サステナビリティ・オフィサー 金井司
副委員長	りそなアセットマネジメント株式会社 執行役員、責任投資部長 松原稔
委員	京都信用金庫 ネクストコミュニティ共創部 課長 石井規雄 株式会社静岡銀行 ソリューション営業部 担当部長 池田正嗣 株式会社新生銀行 サステナブルインパクト推進部 サステナブルインパクト評価室 室長 平田みずほ 第一生命保険株式会社 責任投資推進部長 岡崎 健次郎 三菱UFJ信託銀行株式会社 アセットマネジメント事業部 フェロー・責任投資ヘッド 加藤正裕 リアルテックホールディングズ株式会社 取締役社長 藤井昭剛ヴィルヘルム

テーマ毎に活動を実践

分科会  
（署名機関主導）

分科会

分科会

報告

イニシアティブの全体  
運営事務を担う

事務局

一般財団法人社会変革推進財団

SIIF  
Social Innovation  
and Investment Foundation

# 活動スケジュール

	2021年		2022年												2023年	
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
全体	★ 11/29 発足														★ プロGRESSレポート発表	
代表者総会		■												■		
ワーキングレベル会合			■			■			■			■			■	
運営委員会				■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
分科会					立上げ		■	※開催頻度は分科会により決定			■					

# 類似のイニシアティブとの比較におけるインパクト志向金融宣言 の位置づけ

主に事業者中心  
の活動

主に投資家・金融機関中心の活動

**SIMI** 社会的インパクト・マネジメント・イニシアティブ  
Social Impact Management Initiative

## インパクト志向金融宣言

Japan Impact-driven Financing Initiative

- ・ 経営のコミットメント
- ・ インパクトファイナンスの実践

## 「インパクト投資に関する勉強会」 (金融庁・GSG-NAB共催)

- ・ インパクト投資の知識の吸収の場
- ・ 関心のある人を広く受け入れる

JPN | **GSG**   
Driving real impact

- ・ より低いリターンインパクト投資も含む広い  
ステークホルダーを含むエコシステム